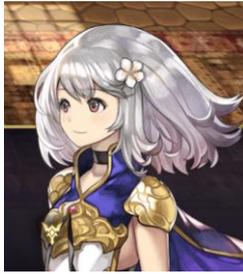


fein の #アナデン最推し はフィーネです！

フィーネとの出逢い



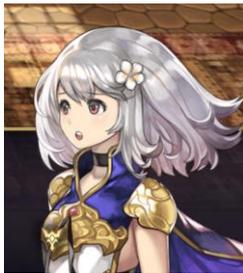
アナザーエデンのオープニングからギルドナとともに登場しているフィーネですが、強烈な印象となって残っているのは初めてヌアル平原に出た時です。

移り行く景色とともに Fear がいることを警告するフィーネ。私がアナザーエデンという RPG に引き込まれた瞬間です。

それだけにパーティーから離脱したときはショックが大きく、しかもヒーラーであることもあって今後の冒険に重大な支障が生じる予感がしたものです。

2度目の出逢いは1部クリア後。再度フィーネが加入した時にはもう嬉しくて即座にレベル上げへ突入。続けざまにすぐれし乙女の書を得るためナダラ火山へ走ったのです。

フィーネとのアナダン巡り



すぐれし乙女の書を手に入れるのもけっこう苦戦しましたが、★4にクラスチェンジできてから私の時空は大きく成長しました。

当時はまだマリエルが★4状態であり、ハイエロファントの書を取りに行こうにもフィーネがクラスチェンジできない限り合成鬼竜に安定して勝てない状態だったのです。

フィーネをクラスチェンジしてからは次元戦艦への周回が可能になり、マリエルのクラスチェンジに成功。しかしまだ苦戦は続きます。

★5アタッカーがほとんどいなかったため、フィーネとマリエルのツインヒーラー体制でさまざまなアナダン回っていたのです。

それからしばらくして、徐々に★5キャラが仲間になり始めます…

すなわち、私の時空における基礎力はフィーネとともに築き上げられたものと言えるのです。

フィーネに教わったアナデン戦闘

VCの扱い方も覚え順調に進めていけるかと思いきや、私はヒクイドリ早に連敗を重ねていました。勝てたとしても運任せで速度事故が起きなかった時のみ。

バフデバフによる速度調整に気付くことができず、速度バッジで無理矢理パーティーの速度を上げて対応しようとしていたのです。

バッジで上がる速度はせいぜい20や30。当然のように速度事故が頻発し、いつまでも安定しませんでした。

fein の #アナデン最推し はフィーネです！



私は諦めてアナダン周回に戻りました。いつものようにフィーネで回復しながらボスを倒していると…気付いたのです。フィーネの「乙女の誓い」に速度バフが付いていることに…。もともと知ってはいましたが、それまではぜんぜん意識していませんでした。私は早々に周回を終え、即座にフィーネをヒーラーとしたパーティーに組み替え、ヒクイドリ早に挑戦。

するとどうでしょう？

あれほど悩まされた速度事故が一切発生しなくなり、何度やっても、アタッカーを変更しても、毎回毎回確実に勝てるようになったのです！

それ以来、私は攻略情報に頼って戦闘をするのをやめました。

そもそも私は夢見も弱く、攻略サイト通りのパーティーを組むことなどほぼできなかったのです。

最推しキャラが持っていた優秀なスキルに気付けなかったこと。この大失敗が私のバトルスタイルに大きな影響を与えました。

★4だから。評価が低いから。弱いという噂があるから。自分で考えて戦っている限り、このようなことが自分の時空にまったく関係ないことを改めて知りました。

自ら考えキャラを活かして戦ったほうが、自分が納得できる戦闘ができ、自分の想像を超える成果を出すことができる。

これを実戦の場で私に教えてくれたのは、フィーネなのです。

フィーネと共に描かれた物語



フィーネはアナザーエデンでメインストーリーのキャラという位置付けであり、本編でも頻繁に登場しています。

しかし、私の中ではそれ以外に、私自身がフィーネとともに描いてきた物語がたくさんあります。フィーネとともに苦労して走り続けたアナダンや、フィーネとともに倒した強敵たち、少しでもフィーネを強化しようと懸命に探し回った装備の数々…。これらの冒険全てにフィーネが関わっており、一つ一つの体験が物語となって私の心の中に残っています。

私の中でアナザーエデンのストーリーは2種類あります。

一つは定期的に提供されるアップデートのストーリーです。

もう一つは、自分で考えキャラクターと作ってきた物語です。

フィーネはそのほとんど全ての物語で、中心となる存在なのです。

もう一つは、自分で考えキャラクターと作ってきた物語です。フィーネはそのほとんど全ての物語で、中心となる存在なのです。